

令和4年度 第2回
運営推進会議
介護・医療連携推進会議

議事録

小規模多機能施設 ゆい青葉
グループホーム ゆい青葉
定期巡回 ゆい青葉

日時：令和4年8月16日（火）16時00分～17時00分
場所：オンライン開催

1. 開会の挨拶

新規ご出席者ご紹介

2. 小規模多機能施設 ゆい青葉

<活動状況報告> 添付資料参照

《民生委員より》
「ヒヤリハット」報告で立ち上がりの時に手を滑らせた原因が「手のひらの乾燥」で対策方法が「手の保湿を継続する」とあるがそれだけで大丈夫なのか。筋力の低下は考えられないのか。

⇒指を濡らさないと物が掴めないほどの乾燥肌の方。自立はできている利用者なので
スタッフは見守りを中心に行い、筋力が衰えないよう継続的に予防に努めたい。

3. グループホーム ゆい青葉

<活動状況報告> 添付資料参照

《民生委員より》
専門用語がよくわからない。「SpO2」とは何か。

⇒身体の酸素量を表すもので96～99%が基準値と言われている。

《家族より》
新型コロナ第7波でまた面会ができなくなり残念だが、楽しい行事の写真や手紙を送ってくださり本人が笑顔で過ごしているのがわかり嬉しい。オンライン面会は引き続き利用したい。

《看護師より》
病院でよくやっていた方法だが、転倒リスクが高い人には何か「目印」を付けると良い。
経験が浅いスタッフにもわかりやすくて良いと思う。

⇒是非参考にさせていただきたい。

(裏面に続く)

4. 定期巡回 ゆい青葉

<活動状況報告> 添付資料参照

<活動状況報告> 事例紹介

《包括より》
心強いパートナーとして連携を組ませてもらっている。
連携している訪看も多く医療連携に強い事業所の印象があり心強い。

《地域住民より》
定期巡回のオンコールはどのくらいでお宅に伺えるのか？

⇒時間帯にもよるが概ね 30 分が目安となる。朝夕は通常の訪問があり合間を縫って駆けつけるため、どうしてもそのくらいはかかってしまう。

《包括より》
「新任スタッフからみた定期巡回サービス」の事例紹介は、自分の新人介護職員時代を思い出し改めて初心を考えさせられる内容だった。日々素晴らしい気づきがありフィードバックをしていると思う。また、報告書では直近 3 か月で 14 件の新規相談があり、サービス開始に結びついたのは 7 件とあるが、実際サービスまで結び付かないケースもある。繋げる入口の包括としては速やかにサービスに繋がるよう相談していきたい。

《支援事業者より》
様々な相談を受けるが家族が本人の好みを理解していなくサービスがうまくいかないケースがある。

5. 総括

《包括より》
ある統計では今後高齢者が増え続けると利用したいサービスが使えなくなり「待ち」の状態になる。介護人材の確保が重要になってくる。将来的に訪問介護は海外の人材が担っていくことになるだろう。今後はグローバルな視点が必要になってくる。

《医師より》
目指すものは皆同じなので連携しながらうまくやっていたらいい。

6. 閉会の挨拶

【今後の予定】

<運営推進会議>
令和 4 年 11 月 15 日(火) 16 時 00 分～(予定) (開催方法:未定)

<介護・医療連携推進会議>
令和 5 年 2 月 14 日(火) 16 時 00 分～(予定) (開催方法:未定)